



川端龍子《睡蓮》(部分) 1937 年
大田区立龍子記念館寄託
KAWABATA Ryushi, *Water Lily*, 1937

名作展

けんらん

けんこう

絢爛と健剛

—川端龍子の作品における装飾性—

併催: 町立湯河原美術館収蔵 平松礼二作品展

■開館時間

9:00～16:30 (入館は16:00まで)

■入館料

一般200円、中学生以下100円

※65歳以上(要証明)、未就学児及び障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料

※4月5日(日)は、「第36回馬込文士村大塚まつり」開催につき入館無料とし、龍子公園を特別開放します。

■休館

毎週月曜

※5月4日(月・祝)は開館し、7日(木)に休館します。

2026年3月28日(土)～6月7日(日)

大田区立龍子記念館

〒143-0024 東京都大田区中央4-2-1

ハローダイヤル 050-5541-8600

Ryushi Memorial Museum March 28 - June 7, 2026
Kawabata Ryushi Exhibition: Regarding the decorativeness of his works
Concurrent Exhibition: Works of Hiramatsu Reiji

from the Yugawara Museum of Art Collection

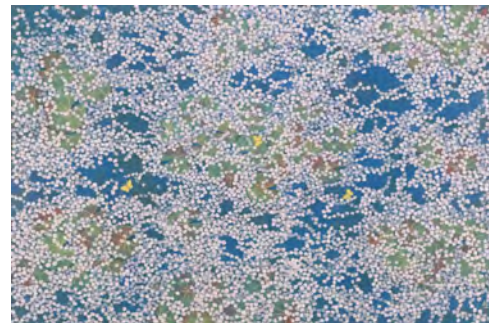
Kawabata Ryushi (1885-1966) is considered one of the great masters of modern Japanese-style painting. The Ryushi Memorial Museum was planned and designed by Ryushi himself and has a collection of more than 140 of his diverse works.

平松礼二《春の光・鯉》(部分) 2015年、作家蔵
HIRAMATSU Reiji, *Spring Glow and Carp*, 2015





川端龍子《草の実》1931年、大田区立龍子記念館蔵
KAWABATA Ryushi, *Seeds of Grasses*, 1931



平松礼二《桜花散る・ジャポン》2003年
町立湯河原美術館寄託
Hiramatsu Reiji, *Sakura Falling, Japon*, 2003



川端龍子《龍子垣》1961年、大田区立龍子記念館蔵
KAWABATA Ryushi, *Ryushi Hedge*, 1961

名作展 けんらん けんこう 絢爛と健剛 —— 川端龍子の作品における装飾性

Ryushi Memorial Museum March 28 – June 7, 2026

Kawabata Ryushi Exhibition: Regarding the decorativeness of his works

Concurrent Exhibition: Works of Hiramatsu Reiji from the Yugawara Museum of Art Collection

日本画家・川端龍子^{りゅうし}が(1885-1966)、1929年に自らの美術団体・青龍社を設立した際に掲げたのが「健剛なる藝術」です。このスローガンのもと、30年以上にわたって青龍社において若き画家たちを龍子は指揮し続けました。「健剛」を象徴する作品制作としては、3.5メートルを超える《一天護持》(1927年)に表されたように大作がその中心をなしています。一方で、《草の実》(1931年)や《龍子垣》(1961年)のように、金彩をはじめ鮮やかな色彩により、日本美術において育まれてきた装飾性豊かな絢爛たる作品も制作しています。本展では、龍子作品に見出せる「絢爛」と「健剛」をテーマにその芸術観にせまります。

また、町立湯河原美術館の収蔵作品による平松礼二展を本展において同時開催します。平松礼二(1941-)は、19歳の時に青龍展に入選し、龍子に教えを受けた日本画家で、近年ではフランス公立ジベルニー印象派美術館での展示やクルーズ船「飛鳥Ⅲ」の船内を飾る作品提供等、国内外で華々しく活躍しています。《桜花散る・ジャポン》(2003年)ほか、装飾的できらびやかな作品を併せてお楽しみください。

関連イベント

4月5日(日)は、第36回馬込文士村大桜まつり開催に伴い入館無料とし、龍子公園を特別開放します。

■ギャラリートーク 学芸員が出品作を解説します

開催日：4月19日(日)、5月5日(火・祝)、6月7日(日)

各日13:00から(40分程度)

■対話型鑑賞プログラム「おしゃべり鑑賞会」(協力・大田区社会福祉協議会)

開催日時：3月30日(月)、4月20日(月)、5月25日(月)

各日14:00～15:00 会場：展示室内

※要電話予約(03-3772-0680)、定員に達し次第締切

■地域連携企画講演会「日本画家・平松礼二氏が語る師としての川端龍子」

日時：5月17日(日)13:30～15:00

会場：大田文化の森 第3・4集会室

■地域連携事業「風薫る美術館コンサート」

日時：2026年5月24日(日)18:30～19:30

会場：龍子記念館 展示室内

出演：トリトン弦楽四重奏団

(企画・大森室内楽愛好会)

定員：50名(定員を超えた場合は抽選)

締切：5月8日(金)必着



※講演会の詳細および申込方法は
大田文化の森運営協議会のHP
に3月下旬頃公開予定



※コンサートの詳細、メールでの
お申込みは当館HPから

次回展の予定

名作展 2026年6月20日(土)～8月30日(日)

龍子記念館の所蔵作品から多角的な視点からテーマをもうけて、日本画家・川端龍子の画業を紹介します。

龍子公園のご案内

隣接する龍子公園では、龍子設計の旧宅と画室を開館日に解説とともにご覧いただけます。



画室

ご案内時刻 (1日3回)

10:00、11:00、14:00から開門します。(30分程度)

Ryushi Garden Guided Tour 10:00、11:00、14:00～

当館へのアクセス



● JR京浜東北線 大森駅西口から東急バス4番
「荏原町駅入口」行乗車「白田坂下」下車、徒歩2分

● 都営地下鉄浅草線 西馬込駅南口から
南馬込桜並木通り(桜のプロムナード)に沿って徒歩15分

Access

Ryushi Memorial Museum

4-2-1 Chuo, Ota-ku, Tokyo 143-0024

TEL:050-5541-8600

From JR Keihin-Tohoku Line Omori Sta. West Exit, take Tokyu Bus No.4 towards Ebaramachi Sta. Entrance, get off at Usuda-Sakashita bus stop and walk 2min.

15-min. walk from Toei Asakusa Line Nishi-Magome Sta. South Exit

Information

Opening Hours 9:00-16:30 (entrance closes at 16:00)

Admission Adults: 200yen, Minors: 100yen

Children under 6 and seniors over 65 are free

Closing Days Mondays (When a national holiday falls on a Monday, the Museum will be open and close on the following day)

大田区立龍子記念館

〒143-0024 東京都大田区中央 4-2-1

ハローダイヤル: 050-5541-8600

記念館直通: 03-3772-0680

<https://www.ota-bunka.or.jp/facilities/ryushi/>

公益財団法人 大田区文化振興協会



えがくかなでる ひびく